

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ショーワ

コード番号 7274 URL <http://www.showa1.com>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 北條 陽一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部経理課長 (氏名) 安田 祐二

TEL 048-554-1151

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	158,702	△11.6	5,585	△31.0	4,908	△33.3	103	△94.4
23年3月期第3四半期	179,581	19.6	8,092	—	7,355	—	1,846	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △1,872百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 1,684百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第3四半期	1.37	—
23年3月期第3四半期	24.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	150,774	77,712	42.9
23年3月期	158,340	82,753	42.8

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 64,657百万円 23年3月期 67,820百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の期末及び合計の配当予想額は未定です。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	215,000	△7.9	6,800	△23.6	6,200	△23.1	△500	—	△6.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	76,020,019 株	23年3月期	76,020,019 株
24年3月期3Q	52,586 株	23年3月期	52,546 株
24年3月期3Q	75,967,433 株	23年3月期3Q	75,967,733 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件については、[添付資料]P. 3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成23年4月1日から12月31日までの9ヶ月間)の売上高は、二輪車用部品の販売は前年同期に比べ増加したものの、四輪車用部品においては、主に東日本大震災、タイの洪水の影響による得意先の生産調整等により、1,587億2百万円と前年同期に比べ11.6%の減収となりました。また、利益につきましては、生産体質の強化や徹底した費用削減等の継続展開をしておりますが、主に売上変動・構成変化や原材料価格影響等のため、営業利益は55億8千5百万円と前年同期に比べ31.0%の減益、経常利益は49億8百万円と前年同期に比べ33.3%の減益、四半期純利益は1億3百万円と前年同期に比べ94.4%の減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでいます。

(日本)

東日本大震災およびタイの洪水の影響を受けた得意先の生産減に伴い、四輪車用部品の販売が減少し、減収となりました。

この結果、売上高は835億6千万円(前年同期比13.3%減)となり、営業損失は1億9千4百万円(前年同期は営業利益6億8千万円)となりました。

(北米)

米国においては、二輪車用部品の販売は増加しましたが、四輪車用部品は、東日本大震災および為替換算の影響で減収となりました。カナダでは、四輪車用部品の販売が減少し、減収となりました。

この結果、売上高は299億1千8百万円(前年同期比27.0%減)となり、営業損失は6億7千4百万円(前年同期は営業利益2千万円)となりました。

(南米)

ブラジルでは、四輪車用部品の販売は減少しましたが、二輪車用部品は、市場が堅調に推移し得意先の生産が増加したことに伴い、増収となりました。

この結果、売上高は164億3千6百万円(前年同期比2.3%増)となり、営業利益は主に為替等の影響を受け、7億8千6百万円(前年同期比21.6%減)となりました。

(アジア)

インドネシアでは、好調な市場に牽引された得意先の生産の増加により、二輪車・四輪車用部品の販売が増加し、増収となりました。タイでは、二輪車用部品の販売は増加しましたが、四輪車用部品の販売は、東日本大震災の影響を受け減収となりました。インドでは、売上構成変化、為替影響等により、四輪車用部品の販売が減少しました。なお、平成24年3月期第1四半期連結会計期間より、ベトナムのショーワ・オートパーツ・ベトナム・カンパニー・リミテッド(マシノ・オートパーツ・カンパニー・リミテッドから社名変更)を連結対象としました。

この結果、売上高は355億8千2百万円(前年同期比14.4%増)となり、営業利益は54億1千6百万円(前年同期比5.8%増)となりました。

(中国)

東日本大震災の影響による得意先の生産の減少により、四輪車用部品の販売が減少し、減収となりました。

この結果、売上高は154億6千8百万円(前年同期比14.0%減)となり、営業利益は5億5千4百万円(前年同期比67.6%減)となりました。

その他

売上高は29億9千8百万円(前年同期比51.4%減)となり、営業損失は2億4千5百万円(前年同期は営業損失3億9千1百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、1,507億7千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ75億6千6百万円減少しました。

各項目別の主な要因は次のとおりです。

(流動資産)

流動資産は785億1千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億8千8百万円減少しました。これは主に現金及び預金の減少によるものです。

(固定資産)

固定資産は722億6千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ58億7千8百万円減少しました。これは主にのれんが発生したものの有形固定資産、投資有価証券の減少によるものです。

(流動負債)

流動負債は511億1千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ49億5千2百万円減少しました。これは主に短期借入金が減少したことによるものです。

(固定負債)

固定負債は219億4千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ24億2千6百万円増加しました。これは主に長期借入金の増加によるものです。

(純資産)

純資産は777億1千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ50億4千1百万円減少しました。これは主にその他有価証券評価差額金、少数株主持分の減少によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期通期（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）の連結業績予想は、第3四半期連結累計期間の実績、世界的な景気減速、タイの洪水、為替等の影響による懸念材料を鑑み、以下のとおり平成23年10月31日発表の業績予想を修正しております。

<通期連結業績の見通し>

売 上 高	2,150億円	前連結会計年度比△7.9%
営 業 利 益	68億円	前連結会計年度比△23.6%
経 常 利 益	62億円	前連結会計年度比△23.1%
当 期 純 損 失	5億円	前連結会計年度は当期純利益1億2千2百万円

なお、為替レートは、通期平均で、1米ドル=80円を前提にしています。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,402	15,333
受取手形及び売掛金	28,026	33,907
商品及び製品	4,638	4,824
仕掛品	3,416	3,352
原材料及び貯蔵品	14,759	14,155
その他	9,053	7,020
貸倒引当金	△97	△81
流動資産合計	80,200	78,512
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,386	16,722
機械装置及び運搬具（純額）	30,421	27,357
その他（純額）	16,092	13,948
有形固定資産合計	63,899	58,028
無形固定資産		
のれん	633	2,092
その他	98	102
無形固定資産合計	732	2,194
投資その他の資産		
投資有価証券	10,581	8,522
その他	2,943	3,533
貸倒引当金	△16	△17
投資その他の資産合計	13,508	12,038
固定資産合計	78,140	72,261
資産合計	158,340	150,774

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,077	25,901
短期借入金	16,158	10,799
未払金及び未払費用	7,130	8,417
未払法人税等	1,001	735
製品保証引当金	1,244	1,362
賞与引当金	2,701	1,062
関係会社整理損失引当金	28	24
その他	2,727	2,812
流動負債合計	56,069	51,117
固定負債		
長期借入金	8,851	11,884
製品保証引当金	1,034	1,009
退職給付引当金	5,261	5,745
役員退職慰労引当金	354	313
その他	4,016	2,990
固定負債合計	19,517	21,944
負債合計	75,586	73,061
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,698	12,698
資本剰余金	13,455	13,455
利益剰余金	49,906	49,994
自己株式	△53	△53
株主資本合計	76,008	76,096
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,176	3,268
為替換算調整勘定	△12,364	△14,707
その他の包括利益累計額合計	△8,187	△11,438
少数株主持分	14,933	13,054
純資産合計	82,753	77,712
負債純資産合計	158,340	150,774

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	179,581	158,702
売上原価	155,146	137,346
売上総利益	24,434	21,355
販売費及び一般管理費	16,342	15,769
営業利益	8,092	5,585
営業外収益		
受取利息	361	600
受取配当金	96	119
持分法による投資利益	275	352
補助金収入	416	384
その他	207	186
営業外収益合計	1,359	1,642
営業外費用		
支払利息	589	573
為替差損	1,402	1,613
その他	105	133
営業外費用合計	2,096	2,320
経常利益	7,355	4,908
特別利益		
固定資産売却益	29	12
段階取得に係る差益	—	61
特別利益合計	29	74
特別損失		
固定資産売却損	108	4
固定資産廃棄損	479	46
減損損失	56	340
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	68	—
特別損失合計	712	391
税金等調整前四半期純利益	6,672	4,590
法人税等	2,383	2,312
少数株主損益調整前四半期純利益	4,289	2,278
少数株主利益	2,442	2,174
四半期純利益	1,846	103

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,289	2,278
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△120	△908
繰延ヘッジ損益	16	—
為替換算調整勘定	△2,340	△3,000
持分法適用会社に対する持分相当額	△160	△242
その他の包括利益合計	△2,604	△4,151
四半期包括利益	1,684	△1,872
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△295	△3,146
少数株主に係る四半期包括利益	1,979	1,274

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	日本	北米	南米	アジア	中国	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	71,181	40,541	16,070	30,814	15,285	173,893	5,687	179,581	—	179,581
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	25,228	459	—	297	2,692	28,679	488	29,167	△29,167	—
計	96,410	41,001	16,070	31,111	17,978	202,573	6,176	208,749	△29,167	179,581
セグメント利益 又は損失(△)	680	20	1,003	5,120	1,713	8,538	△391	8,147	△54	8,092

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去及びセグメント間未実現利益消去等です。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	日本	北米	南米	アジア	中国	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	61,277	29,563	16,436	35,268	13,157	155,704	2,998	158,702	—	158,702
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	22,283	354	—	313	2,310	25,261	0	25,262	△25,262	—
計	83,560	29,918	16,436	35,582	15,468	180,966	2,998	183,964	△25,262	158,702
セグメント利益 又は損失(△)	△194	△674	786	5,416	554	5,888	△245	5,642	△57	5,585

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去及びセグメント間未実現利益消去等です。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

平成 24 年 1 月 31 日

平成 24 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間

参考資料

(単位:百万円未満切捨て)

		平成23年3月期		平成24年3月期	
		第3四半期累計 実績	通期 実績	第3四半期累計 実績	通期 見通し
連結売上		179,581	233,381	158,702	215,000
セ グ メ ン ト 別	日本	96,410	125,258	83,560	115,860
	北米	41,001	52,627	29,918	41,180
	南米	16,070	21,229	16,436	20,890
	アジア	31,111	41,359	35,582	45,210
	中国	17,978	24,370	15,468	22,380
	その他・調整額	△ 22,991	△ 31,463	△ 22,263	△ 30,520
製 品 別	2輪ショックアブソーバ*	48,600	63,842	54,416	71,020
	4輪ショックアブソーバ*	38,116	49,211	32,397	44,820
	パワーステアリング	54,729	71,039	45,200	61,520
	その他	38,136	49,289	26,689	37,640
営業利益		8,092	8,895	5,585	6,800
経常利益		7,355	8,062	4,908	6,200
純利益・純損失(△)		1,846	122	103	△ 500
1株当たり純利益・純損失(△)		24円31銭	1円62銭	1円37銭	△6円58銭
営業利益増減要因				△ 2,507	△ 2,095
売上変動構成変化				△ 2,930	△ 2,200
労務費				△ 1,120	△ 1,370
原材料価格影響				△ 690	△ 930
研究開発費				△ 120	△ 320
改善効果				2,220	2,560
減価償却費				160	200
為替影響他				△ 27	△ 35
研究開発費		4,174	5,496	4,290	5,810
設備投資		6,050	7,824	3,337	5,420
減価償却費		7,353	10,120	7,124	9,660
総資産		161,119	158,340	150,774	
純資産		84,911	82,753	77,712	

※営業利益増減要因の各増減金額は、前年同期為替レートで換算しており、当期為替レートとの換算差は、「為替影響他」に含めています。